アマルフィ　女神の報酬（2009）

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ミステリー
製作国　日本
色彩　Color
時間　125分
初公開日 2009/07/18
公開情報 東宝

【キャッチコピー】
事件の真相を求め、外交官・黒田がイタリアを駆ける。

【解説】
　フジテレビ開局50周年記念作品として邦画初となるオールイタリアロケが敢行されたサスペンス・エンタテインメント。「ホワイトアウト」の人気作家・真保裕一が企画の段階から参加し、織田裕二主演となる本作の原作を書き下ろした。日本人少女の失踪に端を発した謎の犯人グループによるイタリア大規模連鎖テロの真相を追い、少女誘拐事件の解決へ奔走する日本人外交官の姿を、アマルフィ海岸はじめ世界遺産ともなっているイタリアを代表する名所、景勝地を舞台に壮大なスケールで描く。監督は「県庁の星」「容疑者Ｘの献身」の西谷弘。
　イタリアで予告されたテロから日本人を守るため、外交官・黒田康作がクリスマス目前のローマに派遣された。だが、ほどなくして、ひとりの日本人少女が失踪する。彼女は、亡き夫との思い出の地であるイタリアを訪れた旅行者・矢上紗江子の愛娘だった。そして、この誘拐事件の通訳担当となった黒田は、紗江子へ掛かってきた犯人からの電話を受けたことで、彼女の“偽りの夫”として事件に巻き込まれていくことに。しかし、警察の介入を犯人に見破られるなどして事件の解決は遠のくばかり。さらに独断で事件の調査を進めるものの、外交官には捜査権限がないためイタリア当局から越権行為と指摘され、大使館内でも孤立する黒田。やがて、誘拐事件は連鎖テロへ発展し、イタリア全土に広がっていく。こうして犯人グループの思うがまま捜査が混迷を極める中、黒田は事件の鍵がイタリア南部の港町・アマルフィにあることを突き止めるのだが…。

【クレジット】

監督	西谷弘
製作	堀口壽一
	島谷能成
	高田佳夫
	尾越浩文
	杉田成道
	永田芳男
企画・プロデュース	大多亮
エグゼクティブプロデューサー	亀山千広
プロデューサー	臼井裕詞
	和田倉和利
原作	真保裕一
撮影	山本英夫
編集	山本正明
音響効果	大河原将

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

音楽	菅野祐悟		
主題歌	サラ・ブライトマン　Sarah Brightman		『タイム・トゥ・セイ・グッバイ』
録音	藤丸和徳		
照明	小野晃		
スクリプター	藤島理恵		
整音	瀬川徹夫		
製作統括	豊田皓		
アートディレクター	赤塚佳仁		
プロダクションデザイナー	種田陽平		
ＶＦＸプロデューサー	大屋哲男		
助監督	足立公良		
監督補	池上純哉		
出演	織田裕二	黒田康作	
	天海祐希	矢上紗江子	
	戸田恵梨香	安達香苗	
	佐藤浩市	藤井昌樹	
	大塚寧々	羽場良美	
	伊藤淳史	谷木幹安	
	小野寺昭	菊原清文	
	平田満	川越亘	
	佐野史郎	西野道生	
	大森絢音	矢上まどか	
	サラ・ブライトマン　Sarah Brightman	本人	
	福山雅治	佐伯章悟	（特別出演）
声の出演	中井貴一	片岡博嗣	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.